

## ■各論の見方

各委員からの質問や意見を受けて、資料1「第6次総合計画 基本計画作成シート」から修正した箇所については下線を入れています。

施策分野を記載しています。

### 1 市民自治・協働

基本構想に掲げるめざすまちの姿を記載しています。

#### めざすまちの姿

- 一人ひとりが「やりたい」ことに取り組める環境が整えられ、あらゆる世代が関わる市民主体のまちづくりが展開されている。
- 協働の理解や取組がさらに広まり、市民と行政がそれぞれの役割を分担し、協力しながら、まちづくりを進めている。

#### 現状と課題

- (1) 自治会加入率は減少傾向にあります。また、まちづくり協議会\*の認知度は必ずしも高いとは言えず、目的や役割等について周知していく必要があります。
- (2) 近年の地域課題は多様化、複雑化しています。様々な分野における市民活動の促進に向けて、より効果的な取組を引き続き検討していく必要があります。
- (3) 市民へのアンケート調査では、協働の取組への意向を持っている市民の割合は減少しています。また、協働型の事業について、新たに展開される事例は必ずしも多いとは言えません。人口減少社会が到来し、少子高齢化が進行する中で、まちづくりの担い手づくりが課題です。

グラフ or 写真

グラフ or 写真

各施策分野において踏まえておくべき、現状と課題を記載しています。各番号は、次ページの各施策の各番号と関連付けています。

【関連付けのイメージ】

現状と課題 (1) ⇔ 施策 (1)

現状と課題 (2) ⇔ 施策 (2)

#### 関連する主な分野別計画

- 宝塚市協働の指針

\*まちづくり協議会

用語説明を記載しています。

※現時点では、用語だけをピックアップしています。今後、説明を追記していきます。

各施策分野に関連する主な分野別計画(分野別マスタープラン)を記載しています。分野別マスタープランには各施策分野の基本的な方針や具体的な取組等が示されます。

めざすまちの姿の実現に向けた施策を記載しています。関連する主な分野別計画を勘案しています。

施策の進捗を測る主な成果指標を記載しています。

成果指標のめざす方向性を記載しています。↗は増加、↘は減少、↔は維持を示します。

施策		成果指標	
<b>(1) 市民自治*の基盤となる地域自治の確立</b>		指標名	めざす方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○まちづくり協議会の活動の充実を支援します</li> <li>○地域ごとのまちづくり計画を推進します</li> <li>○自治会とまちづくり協議会の連携を促進します</li> <li>○自治会の加入率向上等に関する支援を行います</li> </ul>	◆まちづくり協議会ポータルサイトアクセス件数	↗	
	◆地域ごとのまちづくり計画の順調に進んでいる取組の数	↗	
	加入率	↗	
	0 法人	↗	
<b>(2) 様々な市民活動の充実</b>		0 NPOと行政との協働事業数	↗
<ul style="list-style-type: none"> <li>○様々な分野における市民活動の充実を図ります</li> <li>○市民の公益的な活動を促進します</li> </ul>	◆さすなづくり推進事業*提案事業数	↗	
	◆さすなづくり推進事業提案事業数	↗	
<b>(3) 市民と行政の協働の推進</b>		指標名	めざす方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○「協働の指針*」の周知及び活用を図り、協働をさらに推進します</li> <li>○協働型事業の推進と検証に努めます</li> <li>○活動の担い手の発掘・育成と「つながり」づくりに取り組みます</li> </ul>	◆「協働の取り組みへの意向を持っている」と回答した市民の割合	↗	
	◆地域やNPOと行政との協働事業数	↗	
	◆さすなづくり推進事業提案事業数	↗	

施策の方向性を記載しています。具体的な取組は、分野別計画で示します。

\*市民自治

\*さすなづくり推進事業

\*協働の指針

# 1 市民自治・協働

## めざすまちの姿

- 一人ひとりが「やりたい」ことに取り組める環境が整えられ、あらゆる世代が関わる市民主体のまちづくりが展開されている。
- 協働の理解や取組がさらに広まり、市民と行政がそれぞれの役割を分担し、協力しながら、まちづくりを進めている。

## 現状と課題

- (1) 自治会加入率は減少傾向にあります。また、まちづくり協議会\*の認知度は必ずしも高いとは言えず、目的や役割等について周知していく必要があります。
- (2) 近年の地域課題は多様化、複雑化しています。様々な分野における市民活動の促進に向けて、より効果的な取組を引き続き検討していく必要があります。
- (3) 市民へのアンケート調査では、協働の取組への意向を持っている市民の割合は減少しています。また、協働型の事業について、新たに展開される事例は必ずしも多いとは言えません。人口減少社会が到来し、少子高齢化が進行する中で、まちづくりの担い手づくりが課題です。

グラフ or 写真

グラフ or 写真

## 関連する主な分野別計画

- 宝塚市協働の指針

\*まちづくり協議会

施 策	成 果 指 標	
<b>(1) 市民自治*の基盤となる地域自治の確立</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○まちづくり協議会の活動の充実を支援します</li> <li>○地域ごとのまちづくり計画を推進します</li> <li>○自治会とまちづくり協議会の連携を促進します</li> <li>○自治会の加入率向上等に関する支援を行います</li> </ul>	◆ まちづくり協議会ポータルサイトアクセス件数	↗
	◆ 地域ごとのまちづくり計画の順調に進んでいる取組の数	↗
	◆ 自治会の加入率	↗
<b>(2) 様々な市民活動の充実</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○様々な分野における市民活動の充実を図ります</li> <li>○市民の公益的な活動を促進します</li> </ul>	◆ 市内の NPO 法人数	↗
	◆ 地域や NPO と行政との協働事業数	↗
	◆ きずなづくり推進事業*提案事業数	↗
<b>(3) 市民と行政の協働の推進</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○「協働の指針*」の周知及び活用を図り、協働をさらに推進します</li> <li>○協働型事業の推進と検証に努めます</li> <li>○活動の担い手の発掘・育成と「つながり」づくりに取り組みます</li> </ul>	◆ 「協働の取り組みへの意向を持っている」と回答した市民の割合	↗
	◆ 地域や NPO と行政との協働事業数	↗
	◆ きずなづくり推進事業提案事業数	↗

\* 市民自治

\* きずなづくり推進事業

\* 協働の指針

## 2 人権・部落問題・男女共同参画

### めざすまちの姿

- すべての人の人権が尊重され、誰もがありのままに自分らしく生きている。

### 現状と課題

- (1) インターネットを利用した人権侵害が広がるなど、人権課題の多様化が進む一方、「人権が尊重されていると思う」市民の割合が、減少しています。創意工夫を凝らして効果的な啓発を実施し、より多くの市民の人権意識が深まり、高まるよう努める必要があります。
- (2) 世界では今なお戦争や紛争が絶えず、全人類を滅ぼす核兵器が保有されています。戦争を体験した世代の高齢化が進む中、市民一人ひとりが平和への関心を持ち、平和の大切さを伝え、ともに平和を守る意識を高めていく必要があります。
- (3) ジェンダー\*平等の実現に向け、すべての施策を男女共同参画の視点に立って進め、効果的な啓発や、女性の公職参画率の向上、ワーク・ライフ・バランス\*の実現に努める必要があります。DV\*については、児童虐待などと重なり、複雑化、深刻化する事例が増えており、より被害者の視点に立った相談が求められています。

グラフ or 写真

グラフ or 写真

### 関連する主な分野別計画

- 宝塚市人権教育及び人権啓発基本方針
- 宝塚市男女共同参画プラン

\*ジェンダー

\*ワーク・ライフ・バランス

\*DV

施 策	成 果 指 標	
<b>(1) すべての人の人権が尊重されるまちづくりの推進</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○あらゆる施策を人権尊重の視点に立って進めます</li> <li>○地域や学校など様々な場における人権教育及び啓発を推進します</li> <li>○市民と行政の協働により人権教育及び啓発を進めます</li> </ul>	◆ 「人権が尊重されていると思う」と回答した市民の割合	↗
	◆ 「市の施策は人権尊重の視点に立っていると思う」と回答した市民の割合	↗
<b>(2) 戦争や核兵器のない平和な社会の実現</b>	指標名	めざす 方向性
○市民と行政の協働による平和事業に取り組みます	◆ 非核平和都市推進事業*参加者数	↗
<b>(3) すべての人が性別にとらわれず、自分らしく暮らせるまちづくりの推進</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○すべての施策を男女共同参画の視点に立って進めます</li> <li>○男女共同参画社会*実現に向けた教育及び啓発を推進します</li> <li>○あらゆる場への女性の参画を進めます</li> <li>○女性への暴力の根絶とDVを許さない社会づくりを進めます</li> </ul>	◆ 「男女の役割分担について固定的な観念を持たない」と回答した市民の割合	↗
	◆ 「社会における男女の機会均等が図られていると思う」と回答した市民の割合	↗
	◆ 宝塚市における女性の公職参画率	↗

\*非核平和都市推進事業

\*男女共同参画社会

### 3 開かれた市政

#### めざすまちの姿

- 市民と行政の情報共有が進み、交流と対話によるまちづくりが進んでいる。
- まちの情報や魅力が広く効果的に発信され、まちに関心や愛着を抱く人が増えている。

#### 現状と課題

- (1) 様々な媒体を活用し分かりやすい情報を発信することは、協働のまちづくりを進める上で大変重要です。また、近年、普及・発展している ICT\*を活用した広報活動の充実が求められています。
- (2) 様々な方法によって市民と対話し交流することは、市政運営の基本となるものです。また、近年、普及・発展している ICT を活用した意見を聴取しやすい仕組みの充実が求められています。
- (3) まちの活性化を図るためには、まちの情報や魅力を広く効果的に発信することにより、市内外の多くの人に、まちに関心や愛着を持ってもらうことが必要です。

グラフ or 写真

グラフ or 写真

#### 関連する主な分野別計画

\*ICT

施 策	成果指標	
<b>(1) 市民との情報共有の推進</b>	指標名	めざす 方向性
○発信する情報の充実に努めます ○必要な情報を的確に伝えます ○積極的な情報公開を推進します	◆ 「広報たからづかを読む」と回答した市民の割合	↗
	◆ 市ホームページアクセス件数	↗
	◆ 市ホームページのオープンデータのページへのアクセス件数	↗
<b>(2) 市民との対話と交流の推進</b>	指標名	めざす 方向性
○市民の意見を聴く機会の充実に努めます ○対話と交流、参画の場の充実に取り組みます	◆ ふれあいトーク* (出前講座) の開催回数	↗
	◆ 「市役所が行う行政施策に関心がある」と回答した市民の割合	↗
<b>(3) まちの魅力の効果的な発信</b>	指標名	めざす 方向性
○まちの情報や魅力を広く発信します ○市民や事業者とともに効果的な PR に取り組みます	◆ 市ホームページへのアクセス件数	↗
	◆ ふるさと納税の額	↗

\*ふれあいトーク



## 4 情報化

### めざすまちの姿

- ICT\*の活用による「スマート自治体\*」の推進により、行政運営が効率化するとともに、市民の利便性が向上している。

### 現状と課題

- (1) 施設予約など一部の手続きを除き、行政手続きの多くは窓口への来庁と申請書類への手書き記入が必要となっています。このため市民の利便性は低く、また対応する職員は削減できず、データ入力などの作業も残るため、コスト削減ができていません。
- (2) AI\*、RPA\*など最新技術の試験的な導入を行っていますが、職場環境は昭和のスタイル（長時間労働で解決する、均一な能力と同じ場所で同じ仕事を繰り返すスタイルが是とされる）が未だに残っているところがあり、部署間のコミュニケーションも十分とは言えず、イノベーション\*が起きにくい状況です。  
また、庁内各部局が保有する業務データを政策立案のために活用する環境が整っておらず、長期的な予測や部署間の課題解決に限界があります。

グラフ or 写真

グラフ or 写真

### 関連する主な分野別計画

- 宝塚市ICT戦略

\*ICT

\*AI

\*イノベーション

\*スマート自治体

\*RPA

施 策	成 果 指 標	
<b>（１）誰もが利便性、サービス向上を実感できるデジタル行政*の推進</b>	指標名	めざす方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○行政手続きがデジタル上で完了する基盤を整備します</li> <li>○高度なICTを活用し、質の高いまちを目指します</li> <li>○システムの安定運用と<u>個人情報の保護・情報セキュリティ*</u>対策の強化を進めます</li> </ul>	◆ マイナンバーカード交付率	↗
<b>（２）デジタルシフト*による効率的な行政運営の推進</b>	指標名	めざす方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○職員が最大のパフォーマンスを発揮できるICT環境を整備します</li> <li>○定型、繰り返し業務の徹底的な自動化を進めます</li> <li>○業務情報のデータ化とEBPM*の活用を進めます</li> <li>○ICT活用人材の育成に取り組みます</li> <li>○自治体間の共同システムの利用を推進します</li> </ul>	◆ ICTの活用による削減時間	↘

\*デジタル行政

\*情報セキュリティ

\*デジタルシフト

\*EBPM

## 5 行財政運営

### めざすまちの姿

- 人口減少、少子高齢化など社会構造が変化する中でも、将来を見据えた持続可能な行財政運営により、効率的・効果的な行政サービスが提供されている。

### 現状と課題

- (1) 行政経営資源が限られていく一方で、市民ニーズは多様化し、事業や業務は増え、さらに複雑化しています。持続的に行政サービスを提供していくには、将来を見据えた行財政運営を行い、行政経営資源を最も効率的・効果的に配分する必要があります。また、老朽化が進む公共施設の維持・更新費等が増加する中、これまでの水準でこれら整備に投資していくことは困難な状況にあります。
- (2) 少子化に伴う労働力の深刻な供給不足が懸念される中、住民サービスを持続的、かつ、安定的に提供していくために、時代の変化に対応できる職員の育成と、組織体制の整備に取り組む必要があります。
- (3) 税収などによる歳入の大幅な伸びは見込めず、社会保障関連経費が増加するなど、今後も厳しい財政状況を見込んでおり、これまで以上に、財政の健全化や施策の効率的・効果的な実施を図り、将来にわたる持続可能な行財政運営を推進することが極めて重要です。

グラフ or 写真

グラフ or 写真

### 関連する主な分野別計画

- 宝塚市行財政運営に関する指針

施 策	成 果 指 標	
<b>(1) 時代にふさわしい公共サービスの追求</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○時代にふさわしい公共サービスを提供します</li> <li>○業務改革による市民サービスの向上を図ります</li> <li>○公共施設マネジメント*を推進します</li> </ul>	◆ 「時代にふさわしい公共サービスが提供されていると思う」と回答した市民の割合	↗
<b>(2) 時代の変化に対応できる職員の育成と、組織体制の整備</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○協働を基本に問題解決を図る職員を育成します</li> <li>○スマート自治体*への転換に向けた取組を進めます</li> <li>○機能的で連携の取れた組織体制を整備します</li> <li>○職員のワーク・ライフ・バランス*、働き方改革を推進します</li> <li>○職員の意識や組織風土の改善に取り組みます</li> </ul>	◆ 職員研修延べ受講人数	↗
	◆ 年次休暇取得率	↗
	◆ 育児休業取得率	↗
<b>(3) 将来の見える行財政運営の推進</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○将来にわたる責任ある財政運営を推進します</li> <li>○市民から信頼される行財政運営を推進します</li> <li>○地方公営企業・外郭団体等の経営健全化を図ります</li> </ul>	◆ 実質単年度収支*のプラスの維持	⇒

\* 公共施設マネジメント

\* ワーク・ライフ・バランス

\* スマート自治体

\* 実質単年度収支

# 1 危機管理・防災・消防

## めざすまちの姿

- 命や生活に関わる危機に市民と行政がともに備え、いざという時には、迅速かつ適切な対応をとれる体制が整っている。
- 地震や風水害に市民と行政がともに備え、地域で助け合う意識が高まることにより防災力が強化されている。
- 充実した消防救急体制のもとで、安心して暮らしている。

## 現状と課題

- (1) 多発する自然災害をはじめとする様々な危機事案に対し、迅速、的確に対応するため、危機管理施設の整備を推進していく必要があります。
- (2) 大規模災害時における公助の限界が露呈するなか、自助、共助の果たす役割が重要になっていることを踏まえ、市民の取組を引き続き支援する必要があります。
- (3) 増加する救急需要や災害出動に備えるため消防体制の維持充実が必要です。また防火安全対策の継続的な取組が必要です。

グラフ or 写真

グラフ or 写真

## 関連する主な分野別計画

- 宝塚市危機管理指針
- 宝塚市地域防災計画
- 宝塚市消防計画

施 策	成 果 指 標	
<b>(1) 迅速・適切な危機管理体制づくりの推進</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○危機管理施設の整備を推進します</li> <li>○危機管理体制を整えます</li> <li>○危機対応力の向上を図ります</li> </ul>	◆ 安心メール*登録者数	↗
<b>(2) 自助・共助を核とした防災体制づくりの推進</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域防災力の向上を図ります</li> <li>○災害時要援護者*の支援体制を整えます</li> </ul>	◆ 「日ごろから災害に対する備えをしている」と回答した市民の割合	↗
	◆ 災害時要援護者避難支援組織数	↗
<b>(3) 充実した消防・救急体制の推進</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○災害対応能力の充実を図り市民生活の安全・安心を確保します</li> <li>○消防力の充実を図ります</li> </ul>	◆ 救命講習受講者数	⇒
<ul style="list-style-type: none"> <li>○火災予防啓発を推進します</li> <li>○<u>地域の消防・防災力の充実を図ります</u></li> <li>○消防の連携・協力体制を推進します</li> </ul>	◆ 出火率	↘

\*安心メール

\*災害時要援護者

## 2 防犯・交通安全

### めざすまちの姿

- 犯罪や交通事故がなく、誰もが安全・安心に暮らしている。

### 現状と課題

- (1) 本格的な人口減少や超高齢社会を迎え、地域防犯活動者の固定化や高齢化による組織の弱体化が懸念されています。警察をはじめとする関係機関と連携を強化し、市民一人ひとりの意識を高めるとともに地域の皆で見守る風土の醸成が必要です。
- (2) 交通事故（人身、自転車）の発生件数は減少してきましたが、自転車の運転マナーの悪さなどから、近年は下げ止まり傾向にあります。自転車ヘルメットの着用を促すため、モニター制度\*などの啓発や自転車安全利用推進員\*の拡充について継続的に取り組む必要があります。

グラフ or 写真

グラフ or 写真

### 関連する主な分野別計画

- 宝塚市交通安全計画

\*モニター制度

\*自転車安全利用推進員

施 策	成果指標	
<b>(1) 防犯意識の啓発、協働による安全なまちづくりの推進</b>	指標名	めざす 方向性
○地域の防犯力を高めます ○犯罪被害者等の支援に取り組みます	◆ アトム防犯グループ*数	↗
	◆ 犯罪発生件数	↘
<b>(2) 交通安全意識の啓発、協働による安全なまちづくりの推進</b>	指標名	めざす 方向性
○交通安全意識の啓発を推進します ○交通危険箇所の安全対策を実施します ○駅周辺の快適な歩行空間を確保します	◆ 交通事故(人身事故)発生件数	↘
	◆ 自転車に関する事故発生件数	↘

\*アトム防犯グループ



## 3 消費生活

### めざすまちの姿

- 消費者トラブルの予防や対処に関する知識が広がり、自ら考え行動する消費者が増えている。

### 現状と課題

- (1) 消費生活相談件数は、平成 21～30 年度（2009～2018 年度）は、増減はあるものの概ね 2,000 件と高水準で推移しています。そのため、高度化・複雑化する消費者トラブルに対応できる自ら考え行動する市民の育成が重要になります。

グラフ or 写真

グラフ or 写真

### 関連する主な分野別計画

- 宝塚市消費者教育推進計画

施 策	成果指標	
<b>(1) 全年齢切れ目のない消費者教育や啓発の推進</b>	指標名	めざす 方向性
○市民や関係団体と協働し、消費者教育や啓発を推進します ○消費生活相談機能を充実させます	◆ 消費生活講座などの参加人数	↗

## 4 土地利用・市街地・北部整備

### めざすまちの姿

- 人口減少、少子高齢社会に対応し、豊かな自然や文化など様々な特性を生かしつつ、都市機能\*を集積するなどコンパクトなまちづくりが進んでいる。

### 現状と課題

- (1) 本市が持つ特色や多様なストック\*を生かし、多様で魅力ある暮らしの実現に向けた取組などにより、持続可能な都市づくりを目指すことが求められています。
- (2) 南部地域は、人口減少と高齢化を見据え、都市機能を集積するなどコンパクトな都市づくりを推進する必要があります。北部地域は、生産年齢人口\*の減少などによる都市機能の低下が懸念されているため、交流人口\*の増加と定住人口\*の維持が課題となっています。
- (3) 震災復興事業が進められ、安全・安心なまちづくりが行われているなか、いまだ整備の十分でない地域もあります。また、老朽化が進んだ施設もあるため、市民と連携しながら安全かつ利便性の高いまちづくりを進めていく必要があります。

グラフ or 写真

グラフ or 写真

### 関連する主な分野別計画

- たからづか都市計画マスタープラン

\*都市機能

\*ストック

\*生産年齢人口

\*交流人口

\*定住人口

施 策	成果指標	
<b>(1) 持続可能な都市づくり</b>	指標名	めざす 方向性
○コンパクトなまちづくりの形成を目指します ○緑地の利活用に努めます ○農村集落の環境を保全します	◆ 市街化区域*の面積	⇒
	◆ 市街化調整区域*の面積	⇒
<b>(2) 地域の活力の維持・増進</b>	指標名	めざす 方向性
○南部地域の良好な住環境、維持・増進を図ります ○北部地域全体の活力の維持・増進を図ります	◆ 地区計画*等の決定地区数	⇒
	◆ 地区まちづくりルール*の認定地区数	⇒
<b>(3) 地域の特性にあった良好なまちづくりの推進</b>	指標名	めざす 方向性
○多様な事業手法を活用してまちづくりを支援します ○既存都市施設*を有効に活用し、まちの活性化を図ります	◆ 面的整備への支援による整備面積	⇒

\*市街化区域

\*市街化調整区域

\*地区計画

\*地区まちづくりルール

\*都市施設

## 5 住宅・住環境

### めざすまちの姿

- 良好な住宅を次の世代へつなぎ、誰もがずっと住み続けたいと思える魅力的な住環境が整っている。

### 現状と課題

- (1) 管理が行き届いていない空き家や、老朽化する共同住宅等が増加していくことが予測されることから、管理不全を予防し良質な住宅ストック\*の維持を図っていく必要があります。
- (2) 既存住宅の耐震化については、まだ耐震性の低い住宅が存在しています。今後発生が予想される地震による被害を減少させるためにも、耐震改修をはじめ住宅に対する安全性の確保など様々な対策に取り組む必要があります。

グラフ or 写真

グラフ or 写真

### 関連する主な分野別計画

- 宝塚すまい・まちづくり基本計画（住宅マスタープラン）

\*住宅ストック

施 策	成果指標	
<b>(1) 住宅ストックの活用促進と、美しい住環境の維持</b>	指標名	めざす 方向性
○空家の適正管理と活用の促進を図ります ○既存住宅の適正な維持保全を推進し、良好な住環境を維持します	◆ 空き家バンク*物件登録件数	↗
	◆ 市営住宅供給戸数	⇒
<b>(2) 安心して住み続けられる住まいづくりの促進</b>	指標名	めざす 方向性
○耐震診断や耐震改修の促進を図ります	◆ 住宅の耐震化率	↗

\*空き家バンク

## 6 道路・交通

### めざすまちの姿

- 歩行者や車両にとって安全で快適な道路空間の整備が進むとともに、生活を支える移動手段が確保されている。

### 現状と課題

- (1) 都市計画道路\*の整備状況は阪神間各市と比べて遅れており、防災機能や都市環境の向上、地域の活性化を図るとともに、コンパクトなまちづくりのため、都市計画道路やそれを補完する一般市道を含めた道路ネットワークの整備が求められています。
- (2) 少子高齢化の進行に伴う利用者の減少や運転手不足など、バス事業者を取り巻く社会状況は厳しさを増す一方、高齢者などの外出手段の確保や地域活性化など、公共交通の必要性は増しており、既存の公共交通の利便性向上だけではなく、新たな移動手段の確保が求められています。
- (3) 橋梁などの道路構造物の老朽化に対処するため、定期的な点検に基づく施設の長寿命化や、修繕計画に基づく維持管理によって、管理費用の抑制や平準化とともに、市民生活の安全性や利便性を守る必要があります。
- (4) 少子高齢社会の進行とともに、すべての人にやさしい安全で快適な交通環境が求められており、通学路等の安全確保や道路のバリアフリー\*化を推進するとともに、自転車ネットワーク計画の推進など、交通環境の改善を進める必要があります。

グラフ or 写真

グラフ or 写真

### 関連する主な分野別計画

- 宝塚市道路網基本構想
- 宝塚市地域公共交通総合連携計画  
※宝塚市地域公共交通網形成計画

\*都市計画道路

\*バリアフリー

施 策	成果指標	
<b>(1) 計画的、効率的な道路整備の推進</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○<u>渋滞の解消や都市防災機能の充実を目指し、都市計画道路の計画的な整備を推進します</u></li> <li>○北部地域を含めた市道の計画的、効果的な整備を推進します</li> </ul>	◆ 都市計画道路整備率	↗
	◆ 道路改良率(規格改良済)*	↗
<b>(2) 公共交通の利便性の向上と、新たな移動手段の検討</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○公共交通の維持や利便性の向上を図り、新たな移動手段の確保を検討します</li> <li>○北部地域では、地域の特性に応じた公共交通の確保に努めます</li> <li>○コンパクトなまちづくりに向けた交通結節*機能の充実を図ります</li> </ul>	◆ 公共交通の利用者数	↗
<b>(3) 橋梁などの道路構造物*の長寿命化や計画的な修繕の推進</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○橋梁の長寿命化や道路構造物の計画的、効率的な修繕を推進します</li> <li>○市民からの情報提供により道路の効率的な整備を推進します</li> </ul>	◆ 長寿命化計画に基づく橋梁の修繕箇所数	↗
<b>(4) すべての人にやさしい安全で快適な道路環境づくりの推進</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域と連携した通学路の安全対策を推進します</li> <li>○道路や公共交通のバリアフリー化など人にやさしい交通環境を整備します</li> </ul>	◆ 自転車レーン整備延長	↗
<ul style="list-style-type: none"> <li>○自転車ネットワーク計画に基づく整備を推進します</li> <li>○環境や景観に配慮し、植栽など道路環境の適正な管理に努めます</li> </ul>	◆ ノンステップバス*の導入率	↗

\* 道路改良率（規格改良済）

\* 交通結節

\* 道路構造物

\* ノンステップバス



## 7 河川・水辺空間

### めざすまちの姿

- 河川の整備や土砂災害対策が進むとともに、うるおいや安らぎのある水辺空間がつけられている。

### 現状と課題

- (1) 近年、集中豪雨や大型台風の襲来などが多発する中、洪水や土砂災害発生の懸念から住民の不安や関心が高まっており、武庫川や大堀川、荒神川などの治水対策及び土砂災害特別警戒区域\*の指定に伴う土砂災害の未然防止や減災に向けた対策を推進する必要があります。
- (2) 沿川住民の参画と協働により実施されている河川・水辺空間アドプト\*活動団体の高齢化や担い手不足などにより、活動内容が縮小傾向にあるため、活動の活性化を促進する必要があります。

グラフ or 写真

グラフ or 写真

### 関連する主な分野別計画

- 宝塚市水のマスタープラン

\*土砂災害特別警戒区域

\*アドプト

施 策	成 果 指 標	
<p><b>(1) 治水・土砂災害対策の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○総合治水の観点から、河川改修事業等を推進します</li> <li>○土砂災害特別警戒区域に関する取組を推進します</li> <li>○洪水・土砂災害に対する地域の防災力を高めます</li> </ul>	<p>指標名</p>	<p>めざす 方向性</p>
	<p>◆ 洪水浸水想定区域面積</p>	<p>↘</p>
	<p>◆ 急傾斜地崩壊対策事業箇所数</p>	<p>↗</p>
<p><b>(2) うるおいや安らぎのある河川・水辺空間の創出</b></p>	<p>指標名</p>	<p>めざす 方向性</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>○河川・水辺空間の利活用を推進します</li> <li>○河川・水辺空間活動団体を支援します</li> </ul>	<p>◆ 河川・水辺空間アドプト活動団体数</p>	<p>↗</p>

## 8 上下水道

### めざすまちの姿

- 安全でおいしい水が安定して供給され、公共下水も適正に処理されている。

### 現状と課題

- (1) 高度経済成長期以降に急速に整備された水道施設が一斉に更新時期を迎えようとしているなか、人口減少などにより、水道料金収入が減少しています。このように水道事業を取り巻く環境が一層厳しくなるなかにおいても、安全で良質な水道水を安定的に供給する必要があります。
- (2) 下水道施設の老朽化が進むなか、頻発する大雨や地震などの災害への備えを強化する必要がある一方、下水道使用料収入が減少しています。このように下水道事業を取り巻く環境が厳しさを増すなかにおいても、安全・安心で安定した下水道サービスを提供していく必要があります。

グラフ or 写真

グラフ or 写真

### 関連する主な分野別計画

- 宝塚市水道ビジョン
- 宝塚市下水道ビジョン

施 策	成果指標	
<p><b>(1) 安全で良質な水道水の安定的な供給</b></p> <p>○良質な水道水を供給するため、きめ細かな水質管理を推進します</p> <p>○安定供給を図るため、危機管理の取り組みを推進します</p> <p>○市民から信頼され続ける水道を目指し、事業基盤の強化を図ります</p> <p>○健全な経営に支えられた水道事業の構築に取り組みます</p>	指標名	めざす 方向性
	◆ 水源の水質事故数	↘
	◆ 管路の更新率	↗
	◆ 経常収支比率*	↗
<p><b>(2) 安全・安心で安定した下水道サービスの提供</b></p> <p>○浸水・地震対策を強化し、クライシスマネジメント*を推進します</p> <p>○アセットマネジメント*を推進し、環境との共生の維持に努めます</p> <p>○健全な経営に支えられた下水道事業の構築に取り組みます</p>	指標名	めざす 方向性
	◆ 浸水対策必要地域の解消	↗
	◆ 管渠改善率*	↗
	◆ 経常収支比率	↗

\* 経常収支比率

\* クライシスマネジメント

\* アセットマネジメント

\* 管渠改善率

# 1 健康・医療

## めざすまちの姿

- あらゆる世代で体とこころの健康づくりが進み、安心して健やかに暮らしている。
- 病院・診療所や在宅で適切な医療を受けられる環境が整い、保健、医療、福祉の連携も進んでいる。

## 現状と課題

- (1) 平成 27 年(2015 年) に県が算定した本市の健康寿命\* は、男性が 81.16 歳、女性が 84.51 歳となっており、県下では高くなっています。健康寿命を延ばすため、生活習慣改善への啓発や、健診の受診率向上などに取り組む必要があります。
- (2) 子育て世代包括支援センターを開設して、保健・医療・福祉・教育との連携体制を強化し、妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援に取り組んでいます。妊産婦・乳幼児の健やかな成育、産後うつ病や発達障碍（がい）への支援、児童虐待防止への取組が優先課題となっています。
- (3) 超高齢化社会を迎え、本市でも、心疾患、脳血管疾患、新生物、骨折等の患者が増加してきており、急性期\*治療を終了した後の回復期や慢性期患者向けの病床が求められています。今後の医療ニーズを見据えた上で、地域の医療機関と連携し、市立病院のあり方を検討する必要があります。

グラフ or 写真

グラフ or 写真

## 関連する主な分野別計画

- 健康たからづか 21
- 宝塚市立病院改革プラン
- 宝塚市次世代育成支援行動計画（母子保健計画）

\*健康寿命

\*急性期

施 策	成果指標	
<b>(1) 健康意識の向上とライフステージ*に応じた健康づくりの推進</b>	指標名	めざす方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○疾病予防や健康づくりを推進します</li> <li>○生活習慣病*等の早期発見や重症化の予防に取り組みます</li> <li>○心の健康づくりを推進します</li> </ul>	◆ 「意識的に健康づくりに取り組んでいる」と回答した市民の割合	↗
	◆ 特定健康診査*受診率	↗
<b>(2) 妊産婦・子どもへの母子保健施策の推進</b>	指標名	めざす方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○すべての妊産婦・子どもの健康づくりを切れ目なく支援します</li> <li>○妊娠期からの児童虐待防止、育てにくさに対する取組を進めます</li> </ul>	◆ 健やか親子21問診調査で「妊娠・出産について満足している者」の割合	↗
	◆ 乳幼児健診受診率	↗
	◆ 健やか親子21問診調査で「育てにくさを感じた時に対処できる親」の割合	↗
<b>(3) 安心・安全な地域医療体制の確保</b>	指標名	めざす方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域の医療機関や介護施設との連携を深めます</li> <li>○救急医療体制を確保します</li> </ul>	◆ 市立病院の経常収支比率*	↗
<ul style="list-style-type: none"> <li>○市立病院の集学的がん診療体制を強化します</li> </ul>	◆ 市立病院の病床稼働率	↗
<ul style="list-style-type: none"> <li>○新たな中長期計画に基づき、市立病院の経営の安定化を図ります</li> <li>○市立病院の医療機能や病床規模の見直しに取り組みます</li> </ul>	◆ 市立病院の入院単価	↗

\* ライフステージ

\* 生活習慣病

\* 特定健康診査

\* 経常収支比率

## 2 地域福祉

### めざすまちの姿

- すべての人の人権が尊重され、つながり、認め合い、支え合いながら、生きがいのある暮らしを送っている。
- 誰もが安心して生活を送ることができるよう、身近な地域で包括的な支援が受けられる体制が整っている。

### 現状と課題

- (1) 少子高齢化の進展やライフスタイルの変化に伴い、住民同士のつながり、地域の連帯感が希薄化しています。子どもや障碍（がい）者、外国人等多様な立場の住民がお互いに理解し、支えあうことできる共生のまちづくりを進めていく必要があります。
- (2) 地域では、家族関係や就労状況、身体・精神的な状況によって、住民が抱える問題が多様化・複雑化している状況があります。複合的な課題、制度の狭間の問題などに対し、分野横断的に相談支援を受けることができる体制づくりを進める必要があります。

グラフ or 写真

グラフ or 写真

### 関連する主な分野別計画

- 宝塚市地域福祉計画

施 策	成果指標	
<b>(1) 多文化・共生*型の地域づくり</b>	指標名	めざす 方向性
○福祉教育の充実を進めます ○誰もが活躍できる多様な居場所・拠点づくりを進めます ○地域福祉を担う人材の発掘・育成を進めます	◆ 福祉教育推進校数	↗
	◆ 市域内のサロン等の居場所数	↗
	◆ 高齢者学習事業づか塾（地域活動）累計受講者数	↗
<b>(2) 包括的な支援体制づくり</b>	指標名	めざす 方向性
○多様な主体による見守り・支え合いを促進します ○総合相談支援体制を構築・強化します	◆ 災害時要援護者*避難支援組織数	↗
	◆ セーフティネット*会議累計開催回数	↗

\*多文化・共生

\*災害時要援護者

\*セーフティネット



## 3 高齢者福祉

### めざすまちの姿

- 高齢者がいきいきと活動し、健康で生きがいのある生活を送り、地域の様々な支え手になる高齢者が増えている。

### 現状と課題

- (1) 高齢化が進み、介護や医療に対するニーズが多様化するのに伴って社会保障費が増大していきます。高齢者の社会参加を促して介護予防に取り組むことで、健康寿命\*を伸ばし、介護が必要になる時期を遅らせる必要があります。
- (2) 高齢者が元気で自立しているときも、介護を必要とする状態になってからも、その持てる力を活かしながら、安心して、住み慣れた地域で暮らし続けることができるように、地域の資源を連携させて高齢者を支える地域包括ケアシステム\*を推進する必要があります。

グラフ or 写真

グラフ or 写真

### 関連する主な分野別計画

- 宝塚市地域包括ケア推進プラン

\* 健康寿命

\* 地域包括ケアシステム

施 策	成 果 指 標	
<p><b>(1) 高齢者が自分らしくいきいきと暮らせる環境づくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○健康づくり・介護予防を推進します</li> <li>○いきがいづくりを促進します</li> <li>○地域で支えあう仕組みづくりを推進します</li> </ul>	<p>指標名</p>	<p>めざす 方向性</p>
	<p>◆ 65 歳以上の介護保険新規認定者の認定申請年齢</p>	<p>↗</p>
	<p>◆ 「いきいき百歳体操」地域展開数</p>	<p>↗</p>
	<p>◆ 高齢者アンケートで「生きがいがある」と回答した市民の割合</p>	<p>↗</p>
<p><b>(2) 望む場所で安心して暮らせる体制づくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○多様なニーズに対応した支援の充実を図ります</li> <li>○認知症施策を推進します</li> <li>○医療・介護の連携を強化します</li> </ul>	<p>指標名</p>	<p>めざす 方向性</p>
	<p>◆ 在宅介護サービス利用者アンケートで「内容や質に満足している」と回答した市民の割合</p>	<p>↗</p>
	<p>◆ 高齢者アンケートで「認知症の人や高齢者等を地域の中で見守ることは大切だと思う」と回答した市民の割合</p>	<p>↗</p>
	<p>◆ 高齢者アンケートで「人生の最期まで自宅で過ごしたい」と回答した市民の割合</p>	<p>↗</p>

## 4 障害（がい）者福祉

### めざすまちの姿

- 障害（がい）者が地域で普通に暮らしていくための環境づくりが進み、自立した生活を送るとともに、社会に参加している人が増えている。

### 現状と課題

- (1) 障害福祉サービス（特に訪問系サービス）の需要は増加していますが、支援者が不足していることや課題が複雑化・多様化していることから、既存の公的サービスだけではなく地域共生社会\*の一員としての取組が必要です。
- (2) 宝塚市障害（がい）者差別解消条例を制定し、差別事案に関する申立てに係る助言又はあっせんを行う調整委員会を設置するなどの取組を進めています。しかし、障害（がい）者等に対する無理解から差別や虐待が起きており、今後も継続した権利擁護\*に関する啓発が必要です。
- (3) 子どもの発達に応じた適切な療育や発達総合相談の実施をしていますが、これからも障害（がい）のある子どもが住み慣れた地域で暮らしていけるように、保健・医療・福祉・教育の連携や相談支援体制の充実と関係機関との連携が必要です。
- (4) 障害（がい）者の工賃向上のための共同受注窓口への補助事業や就労相談窓口の強化、手話通訳者や要約筆記者の派遣、バリアフリー\*化事業などを実施しています。これからも障害（がい）者の地域生活を支えるためには継続的な取組が必要です。

グラフ or 写真

グラフ or 写真

### 関連する主な分野別計画

- 宝塚市障害（がい）者施策長期推進計画

\*地域共生社会

\*権利擁護

\*バリアフリー

施 策	成 果 指 標	
<b>（１） 障害（がい）者の自立に向けた地域支援体制の整備</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○障害福祉サービス等の提供体制を整備します</li> <li>○障害（がい）者の社会参加の実現を目指します</li> <li>○障害（がい）者等が安心して暮らせる支援体制の充実を図ります</li> </ul>	◆ 計画相談支援・障害児相談支援の利用者数	↗
<b>（２） 障害（がい）者の権利擁護の推進</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○障害（がい）者差別の解消を推進します</li> <li>○障害（がい）者虐待の防止に取り組みます</li> <li>○成年後見制度*の活用を推進します</li> </ul>	◆ 宝塚市障害（がい）者差別解消条例の認知率	↗
	◆ 成年後見制度の認知率	↗
<b>（３） 障害（がい）のある子どもの成長を支える取組</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○乳幼児期からの療育・発達支援を推進します</li> <li>○障害（がい）のある子どもの地域生活を支える取組を推進します</li> <li>○障害児通所支援*等の提供体制を整備します</li> </ul>	◆ 障害児通所支援事業の利用者数	↗
<b>（４） 障害（がい）者の就労支援や生活支援の推進</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○就労や就労定着の支援に取り組みます</li> <li>○工賃向上のための取組を推進します</li> <li>○「シンシアのまち宝塚*」に向けた取組を推進します</li> </ul>	◆ 工賃の向上	↗
	◆ 宝塚市手話言語条例の認知率	↗

\* 成年後見制度

\* 障害児通所支援

\* シンシアのまち宝塚

## 5 社会保障

### めざすまちの姿

- 社会保障制度により、若い世代をはじめ、あらゆる世代の人々の安心で健やかな暮らしが守られている。

### 現状と課題

- (1) 生活保護世帯は微増で推移していますが、若い世代をはじめ様々な世代でニート\*、ひきこもりなどの問題が深刻化しています。就労が可能な生活保護受給者や生活困窮者\*に対する経済的自立に向けた就労支援、高齢者や障害（がい）者世帯の日常的・社会的自立への支援が求められています。
- (2) 国民健康保険事業については、被保険者数の減少に伴い保険税収入が減少する一方、被保険者一人当たり医療費は増加しています。福祉医療費助成制度\*については、医療費の負担軽減の観点から、適切な運営を図る必要があります。後期高齢者医療制度\*については、高齢化の進展に伴い被保険者数が増加しています。

グラフ or 写真

グラフ or 写真

### 関連する主な分野別計画

\*ニート

\*生活困窮者

\*福祉医療費助成制度

\*後期高齢者医療制度

施 策	成 果 指 標	
<b>(1) 生活困窮者等の経済的・日常的・社会的な自立の促進</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○相談支援体制の充実を図ります</li> <li>○個別の状況に応じた自立支援を行います</li> <li>○就労支援の充実を図ります</li> </ul>	◆ 生活保護受給者が就労に繋がった人数	↗
	◆ 生活困窮者が就労に繋がった人数	↗
<b>(2) 健やかな暮らしを支える医療保険制度等の適切な運営</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○国民健康保険制度を健全に運営します</li> <li>○福祉医療費助成制度を適切に運営します</li> </ul>	◆ 国民健康保険被保険者一人当りの医療費	↘
<ul style="list-style-type: none"> <li>○後期高齢者医療制度の適切な運営に努めます</li> </ul>	◆ 国民健康保険税の収納率(現年度分)	↗
	◆ 国民健康保険特定健診審査受診率	↗

# 1 児童福祉・青少年育成

## めざすまちの姿

- 意見表明も含めた子どもの権利が守られ、子どもの最善の利益\*が実現できている。
- 子どもたちが、豊かな自然や文化芸術に触れ、他の世代や地域・社会と関わり、たくさんの遊びや学びを経験し、心豊かに成長している。
- 妊娠期からの切れ目ない支援により、家庭環境や経済的状況に関わらず、誰もがゆとりを持って、安心して子どもを生み育てることができる環境が整っている。

## 現状と課題

- (1) 子育てに関する保護者の孤立感や負担感が高まっています。また、発達など課題を抱えた子どもが増加傾向にあるほか、児童虐待の通告件数も増加しています。支援を必要とする子どもとその保護者に対する多様な課題に対応する切れ目ない相談支援体制が求められています。
- (2) 年少人口の減少傾向のなか、多様な保育施策や放課後児童健全育成事業\*のほか、子育てと仕事の両立に向けた施策に対する需要は高まっています。一方で将来の人口減少を見据えた、保育・教育の供給量と質の確保の両面での施策が求められています。
- (3) 子どもの健やかな育ちを支援するため、子どもや保護者が安全で安心して出かけられるまちづくりとともに、子どもを犯罪から守り、有害図書や情報通信機器などからもたらされる有害環境から子どもを守る取組が求められています。
- (4) 家庭や地域の間人関係が希薄化するなか、家庭や地域の子育て力と教育力の向上が求められています。地域資源を生かした子どもの多様な遊びや体験、更には社会参加の機会を通じて、青少年の健全育成と自立支援が求められています。

グラフ or 写真

グラフ or 写真

## 関連する主な分野別計画

- 宝塚市次世代育成支援行動計画（宝塚市子ども・子育て支援事業計画、母子保健計画、（仮称）子どもの貧困対策計画）

\*子どもの最善の利益

\*放課後児童健全育成事業

施 策	成果指標	
<b>(1) すべての子どもと家庭への支援</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○子どもの人権擁護を推進します</li> <li>○すべての子どもと家庭に対する子育て支援に取り組みます</li> <li>○配慮が必要な子どもと家庭への支援の充実を図ります</li> <li>○子どもの貧困対策に取り組みます</li> </ul>	◆ 「宝塚市は子育てがしやすいまちだ」と回答した市民の割合	↗
	◆ 「子育てに負担を感じる」と回答した市民の割合	↘
<b>(2) 子育てと仕事の両立支援</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○多様な保育施策に取り組みます</li> <li>○放課後児童対策に取り組みます</li> </ul>	◆ 「子どもの面倒を見てくれる保育所、放課後児童クラブ*に入所することができない」と回答した市民の割合	↘
<b>(3) 安全安心の子育て環境づくり</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○子育てを支援する生活環境づくりに取り組みます</li> <li>○子どもの安全・安心の確保に取り組みます</li> </ul>	◆ 「子どもに対する犯罪や事故が少ない」と回答した市民の割合	↗
<b>(4) 家庭や地域の子育て力の向上と子どもの社会参加の促進</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○家庭や地域の子育て力・教育力の維持向上を図ります</li> <li>○子どもの居場所づくりの充実を図ります</li> <li>○子ども参加型のまちづくりに取り組みます</li> </ul>	◆ 「地域で子育てを温かく見守る雰囲気がある」と回答した市民の割合	↗
<ul style="list-style-type: none"> <li>○青少年の自立を支援します</li> </ul>	◆ 中学2年生アンケートで「宝塚市が好き」と回答した人の割合	↗

\*放課後児童クラブ



## 2 学校教育

### めざすまちの姿

- 学校・家庭・地域のつながりの中で、子ども一人ひとりが大切にされ、未来を切り拓く子どもたちの生きる力やふるさと宝塚を大切に作る心が育まれている。

### 現状と課題

- (1) 本市の子どもたちは、学力に関しては、一定の成果があるものの、自尊感情\*、自己有用感\*や規範意識の高まりに課題があるほか、基礎的な運動能力にも課題があります。知・徳・体のバランスの取れた、心豊かで、元気のある子どもたちを育てていくことに重点を置いた取組を進めていく必要があります。
- (2) 小1プロブレム\*や中一ギャップ\*などの課題、恒常化する長時間勤務に伴う教職員の時間的・精神的負担の増大、中堅教職員の層の薄さ等に起因する管理職候補者の不足、校舎や屋内運動場の老朽化、通学路の安全確保、少子化や住宅開発に伴う学校規模格差の広がり、急速な情報化社会の進化に伴うICT\*環境整備などの課題の解決に向けた取組を進めて行く必要があります。
- (3) 地域とのつながりの希薄化による学びの機会の減少や、核家族\*化の進行に伴う家庭の教育力の低下、ひとり親家庭の増加等に伴う子どもの貧困問題などが指摘される中、学校、家庭、地域との一層の連携、協働体制づくりを進めていく必要があります。

グラフ or 写真

グラフ or 写真

### 関連する主な分野別計画

- 宝塚市教育振興基本計画

\*自尊感情

\*自己有用感

\*小1プロブレム

\*中1ギャップ

\*ICT

\*核家族

施 策	成果指標	
<b>(1) 子どもの「生きる力」の育成</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○子ども一人ひとりが大切にされ、共に育つ教育を進めます</li> <li>○学ぶ意欲を高め、確かな学力の定着を図ります</li> <li>○心身ともに健やかな子どもを育てます</li> <li>○命の大切さや多様性について理解し、思いやりの心を持つ子どもを育てます</li> <li>○時代に対応できる子どもを育てます</li> <li>○ことばを大切にし、感性豊かな子どもを育てます</li> </ul>	◆ 中学 2 年生における新体力テストの結果(全国平均を上回る種目数：男女計 16 種目)	↗
	◆ 新規不登校児童生徒出現率	↘
	◆ ICT 機器を利用した授業を分かりやすいと評価した児童・生徒の割合	↗
<b>(2) 学校園、教職員の教育力の向上</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校園の組織の充実を図ります</li> <li>○学校教育を担う人材の育成に努めます</li> <li>○安全・安心な学校園の整備を進めます</li> <li>○時代に合った教育環境の整備に努めます</li> </ul>	◆ 現職研修を受講した教職員の内、「理解できた」と評価した教職員の割合	↗
	◆ トイレの洋式化率	↗
<b>(3) 市民全体による子どもの支援</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○家庭・地域と連携し、子どもの発達を支援します</li> </ul>	◆ 学校支援ボランティアの活動回数	↗
	◆ 「地域全体で子どもの育成に取り組んでいると思う」と回答した市民の割合	↗

## 3 社会教育

### めざすまちの姿

- 誰もが生涯を通じて学ぶことができるとともに、学ぶことがその人の生きがいや心豊かな生活につながり、まちづくりにも生かされている。
- 様々な人がスポーツに親しみ、その活動がその人の生きがいや健康・体力づくり、青少年の健全育成などにつながっている。

### 現状と課題

- (1) 多様化する現代的課題やライフステージ\*において抱える課題の解決に向けた、誰もが学べる場と機会の提供が求められています。
- (2) 地域におけるスポーツ振興において、活動団体への支援の取組、身近にスポーツができる機会の提供が求められています。

グラフ or 写真

グラフ or 写真

### 関連する主な分野別計画

- 宝塚市教育振興基本計画

\*ライフステージ

施 策	成果指標	
<b>(1) 生涯を通じて学ぶことのできる環境の充実</b>	指標名	めざす 方向性
○学びをまちづくりに生かします ○魅力ある図書館づくりを進めます ○ふるさと宝塚の文化遺産を守り、活用します	◆ 公民館登録団体・グループ数	↗
	◆ 図書館での市民1人当たり貸出冊数	↗
<b>(2) スポーツに親しむ環境づくりの推進</b>	指標名	めざす 方向性
○市民のスポーツライフを支援します	◆ 市立スポーツ施設利用者数	↗
	◆ 成人の週1回以上の運動・スポーツの実施率	↗

# 1 都市景観

## めざすまちの姿

- 北部地域の田園・農村景観、山並みを背景とした自然景観、文化を感じる街並み景観が調和した宝塚らしい景観が保たれ、魅力を増している。

## 現状と課題


- (1) 市街地の緑地などが開発により住宅地に変化するなど、時代の流れとともにまちの景観は変化してきています。「宝塚らしい景観」を創出し維持保全していくためには、景観計画で定めた指針や方針、基準を守ることや、屋外広告物の規制・誘導を行うなど、環境の変化に適切に対応することが必要です。

グラフ or 写真

グラフ or 写真

## 関連する主な分野別計画

- 宝塚市景観計画

施 策	成果指標	
<b>(1) 宝塚市景観計画に基づく「宝塚らしい景観」の魅力の向上</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○景観に関する情報を発信し、市民意識の向上を図ります</li> <li>○新たな土地利用において良好な景観を誘導します</li> <li>○景観計画特定地区*の指定により良好な景観の維持保全を推進します</li> <li>○新たな制度設計やガイドラインについて検討します</li> <li>○屋外広告物の規制・誘導を行い、違法掲出物の減少をめざします</li> </ul>	◆ 「市域全体の景観保全への市の取り組みが十分できている又はできている」と回答した市民の割合	

\* 景観計画特定地区

## 2 緑化・公園

### めざすまちの姿

- まちをうるおす「みどり」の整備が進み、住む人、訪れる人を魅了しているとともに、地域二一ズにあった活動の場として公園の魅力が増している。

### 現状と課題

- (1) 公園アドプト制度\*により自治会等の活動団体が管理している公園数は増加傾向にありますが、構成員の高齢化、担い手不足が課題となっているため、活動団体数や活動公園数の増加に向けた取組を推進する必要があります。
- (2) 公共施設やまちかどなどで緑化（花）に取り組まれている地域緑化モデル地区指定団体\*数は近年横ばい状態にあり、構成員の高齢化、担い手不足が課題となっているため、活動団体数の増加や活性化に向けた取組を推進する必要があります。
- (3) 緑地や里山・まち山\*の保全活動団体数は横ばい状況にあり、構成員の高齢化、担い手不足が課題となっており、活動団体数の増加や活性化に向けた取組を推進する必要があります。

グラフ or 写真

グラフ or 写真

### 関連する主な分野別計画

- 宝塚市緑の基本計画

\*アドプト

\*地域緑化モデル地区指定団体

\*まち山

施 策	成 果 指 標	
<b>（１）地域の特性やニーズに応じた都市公園*等の利活用の推進</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域ニーズに合った公園整備を推進します</li> <li>○公園の特性に応じた多様な主体による管理運営を推進します</li> <li>○地域の特性に応じた街路樹の整備に取り組みます</li> </ul>	◆ 公園アドプト制度により市民団体などが管理する公園数	↗
<b>（２）緑豊かで美しく潤いのある都市空間形成の推進</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○市民の緑化意識醸成を図ります</li> <li>○民有地の緑化を推進します</li> <li>○地域緑化モデル地区指定団体を支援します</li> </ul>	◆ 地域緑化モデル地区指定団体数	↗
<b>（３）緑地や里山・まち山の保全・再生の推進</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○緑地や里山・まち山の保全活動を促進します</li> <li>○緑地や里山・まち山の保全活動団体を支援します</li> </ul>	◆ 緑地や里山・まち山の保全活動参加者数	↗

\*都市公園



## 3 環境保全

### めざすまちの姿

- 自然とのふれあいや学びを通して、環境への関心が高まり、生物多様性\*が保全され、人の営みと自然がつながっている。
- 地球温暖化\*の防止に向け、省エネルギーの取組や再生可能エネルギー\*の導入が進んでいる。

### 現状と課題

- (1) 省エネルギー化は進み、温室効果ガス\*の排出量は減少しているものの、エネルギーの減少率は鈍化しています。また、再生可能エネルギーについては、その目標に対して現状値は低く、目標達成は困難な状況となっています。
- (2) 市内の生物多様性の実態を把握するために基礎調査を実施していますが、多くの時間が必要となります。また、プラスチックごみによる海洋生物に対する汚染問題や外来生物問題等についての理解を深めるための市民啓発が必要です。
- (3) 公共用水域の水質の監視や自動車等の騒音や大気等の常時監視を行い、環境影響に係る情報の提供や指導等を行っています。近年は、規制のかからない範囲での、におい、低周波、振動や生活騒音等に関する苦情が増加傾向にあります。
- (4) 環境に対して関心や理解をもってもらうため、親子で参加できるイベントの充実や教育現場との連携を高める努力をしています。また、環境保全のため自発的に活動を行う人材の育成として、たからづか環境マイスター制度\*の活用を進めています。

グラフ or 写真

グラフ or 写真

### 関連する主な分野別計画

- 宝塚市環境基本計画

\* 生物多様性

\* 温室効果ガス

\* 地球温暖化

\* たからづか環境マイスター制度

\* 再生可能エネルギー

施 策	成 果 指 標	
<p><b>(1) 温室効果ガス排出量の削減</b></p> <p>○エネルギー消費量の削減を進めます</p> <p>○再生可能エネルギーの導入を推進します</p>	<p>指標名</p>	<p>めざす 方向性</p>
	<p>◆ 温室効果ガス排出量</p>	<p>↘</p>
	<p>◆ 太陽光発電システム*の設置件数(累計) ※全量買取及び余剰買取分</p>	<p>↗</p>
<p><b>(2) 多様な生物が存在する豊かな自然環境の保全</b></p> <p>○生物多様性保全対策を充実します</p> <p>○市民意識の向上を図ります</p> <p>○特定外来生物*に関する情報提供、適正な駆除を行います</p>	<p>指標名</p>	<p>めざす 方向性</p>
<p>○生物多様性保全対策を充実します</p>	<p>◆ 環境保全活動団体数(参加人数)</p>	<p>↗</p>
<p>○市民意識の向上を図ります</p> <p>○特定外来生物*に関する情報提供、適正な駆除を行います</p>	<p>◆ 「豊かな自然環境が保全されていると思う」と回答した市民の割合</p>	<p>↗</p>
<p><b>(3) 健康に暮らせる環境の維持</b></p> <p>○環境公害の未然防止に努めます</p> <p>○公共用水域の水質保全に努めます</p>	<p>指標名</p>	<p>めざす 方向性</p>
<p>○環境公害の未然防止に努めます</p> <p>○公共用水域の水質保全に努めます</p>	<p>◆ 環境基準達成率(大気質、水質、騒音)</p>	<p>↗</p>
<p><b>(4) 環境保全を担う人材の育成</b></p> <p>○環境教育・学習を推進します</p> <p>○環境保全活動を支援します</p>	<p>指標名</p>	<p>めざす 方向性</p>
<p>○環境教育・学習を推進します</p>	<p>◆ たからづか ECO 講座の受講者数(累計)</p>	<p>↗</p>
<p>○環境保全活動を支援します</p>	<p>◆ たからづか環境マイスター登録者数</p>	<p>↗</p>

\* 太陽光発電システム

\* 特定外来生物

## 4 循環型社会

### めざすまちの姿

- ごみの発生を抑え、資源のリサイクルが進むなど循環型社会\*づくりが進んでいる。

### 現状と課題

- (1) 本市におけるごみの資源化は、国平均、県平均から見ても進んでいますが、ごみの総排出量は国平均を上回っており、資源化の前にごみを作らない取組が必要です。一方、事業系ごみの増加など焼却ごみ量については、まだまだ削減の余地があり、さらなる減量化施策が必要になります。
- (2) 本市のごみ処理施設は稼働後 30 年以上となることから、施設の適正管理、計画修繕を実施し確実なごみ処理の継続が必要です。一方、新ごみ処理施設の整備を着実に推進し、安全で安定したごみ処理の確保が必要です。また、高齢化等に伴う一人世帯の福祉収集のニーズが高くなっています。

グラフ or 写真

グラフ or 写真

### 関連する主な分野別計画

- 宝塚市環境基本計画

\* 循環型社会

施 策	成 果 指 標	
<b>(1) ごみの減量・資源化の推進</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 3 R *の取組を推進します</li> <li>○ 事業系ごみの分別徹底と減量化を図ります</li> <li>○ 焼却ごみの削減を図ります</li> </ul>	◆ 市民1人1日当たりの燃やすごみ平均排出量(家庭系ごみ)	⇩
	◆ 事業系燃やすごみごみ排出量	⇩
	◆ 焼却ごみ量	⇩
<b>(2) 安全で安定したごみ処理</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ごみ処理施設を適切に維持管理します</li> <li>○ 市民に信頼される新ごみ処理施設を整備します</li> <li>○ 高齢化に対応した収集に取り組みます</li> </ul>	◆ 施設の緊急停止回数	⇩

\* 3 R

## 5 都市美化・環境衛生

### めざすまちの姿

- まちの美化活動により、きれいで快適な生活環境が保たれている。

### 現状と課題

- (1) 宝塚市を美しくする市民運動\*については、自治会の加入率低下に伴い、参加人数が減少傾向にあります。また、タバコに関する苦情が依然としてあり、更なるマナー意識の向上のための啓発が必要となっています。
- (2) ペットに関わる苦情が多く、飼い主に対して更なるマナー向上が必要となっています。また、狂犬病予防のため、予防注射の接種率の更なる向上も必要です。霊園については、現時点では計画した貸出数を上回っていますが、新しい墓地の貸出形態の調査・研究が必要です。

グラフ or 写真

グラフ or 写真

### 関連する主な分野別計画

- 宝塚市環境基本計画

\* 宝塚市を美しくする市民運動

施 策	成果指標	
<b>(1) 市民との協働による美化活動の推進</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○市民のきれいなまちづくりに対する高い意識の維持に努めます</li> <li>○ごみの不法投棄防止対策を進めます</li> </ul>	◆ 「宝塚を美しくする市民運動」参加者数	↗
<b>(2) 環境衛生の維持</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ペットの適正管理を進めます</li> <li>○害虫発生未然防止を図ります</li> </ul>	◆ 狂犬病予防注射接種率	↗
○墓地の長期的・安定的な供給を推進します	◆ 飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費助成金に係る手術実施数(累計)	↗

# 1 観光

## めざすまちの姿

- 既存の地域資源が活用されるとともに、新たな魅力も創出され、その魅力が市内外・国外に伝わり、訪れる人が増えている。

## 現状と課題

- (1) 観光入込客数は寺社参拝と観劇が多く、温泉、ゴルフ、手塚治虫記念館等日帰りの割合が高い状況です。その他、新名神高速道路宝塚北S Aの約300万人が加わり、平成30年度（2018年度）に約1180万人になりました。その上で地域資源の磨き上げと掘り起こしを行い、持続的な観光振興を図っていく必要がありますが、宝塚歌劇以外の観光資源の認知度が比較的低く、宝塚の様々な資源を活用した観光の展開が弱い状況です。
- (2) 積極的な誘客に向けた国内外へ宝塚の魅力を組み合わせ情報発信に努める必要がありますが、様々な地域資源の魅力を外部に伝える情報発信力に課題があります。また、魅力ある各地域資源が独立して点在し、一つの物語としての発信が弱いことも課題となっています。
- (3) 受け入れ環境の整備により、国内外からの来宝者と市民がつながるまちづくりを推進する必要がありますが、観光客数に比例した経済効果の実感が少ない状況です。地域内で人とお金が循環する仕組みや体制づくり、合意形成などがより一層求められます。

グラフ or 写真

グラフ or 写真

## 関連する主な分野別計画

- 宝塚市観光集客戦略（宝塚市観光振興戦略に改名予定）

施 策	成果指標	
<b>(1) 地域資源の磨き上げと掘り起こし</b>	指標名	めざす 方向性
○ウェルネスツーリズム*の促進を図ります ○地域間（市内観光資源）の周遊性の向上を図ります ○多様な人材が協働して参加するコンテンツ*開発に取り組みます	◆ 観光入込客数	↗
	◆ 外国人観光客数	↗
<b>(2) 積極的な誘客に向けた国内外への情報発信</b>	指標名	めざす 方向性
○積極的な誘客の展開に取り組みます ○観光情報（資源）の積極的な発信に取り組みます	◆ 観光入込客数	↗
○観光資源の利用に向けた市民へのP Rに取り組みます	◆ 外国人観光客数	↗
<b>(3) 持続可能な観光振興に向けた環境整備</b>	指標名	めざす 方向性
○来宝者に向けたインフラ*整備に取り組みます ○観光に携わる関係者の合意形成と人材の育成を図ります	◆ 観光入込客数	↗
○観光消費額拡大を目指します	◆ 外国人観光客数	↗
	◆ 観光消費額	↗

\*ウェルネスツーリズム

\*コンテンツ

\*インフラ



## 2 商工業

### めざすまちの姿

- 起業・創業が盛んになり、地域特性を生かした宝塚らしい産業が成長し、その魅力が発信され、市内で買い物する人や働く人が増えている。

### 現状と課題

- (1) 新事業創出支援に取り組む民間施設などが誕生してきている一方、後継者不在による既存事業所の休廃業が増加するリスクがあります。今後、起業促進を進めていく中で、それら起業家と後継者不在の事業所とのマッチングに取り組む必要があります。
- (2) 製造業の集積が少なく、製造品出荷額が阪神間で3番目に低い状況です。また、買回り品などは近隣の大規模集客施設に消費がシフトしています。既存製造業の市外流出防止や、市内買い物環境向上などによる地域経済循環の促進を図る必要があります。
- (3) 地域経済循環率\*が低水準にある一方、これまでにない新たな事業に取り組む事業者が生まれており、創造性に富む資源も市内に多く存在しています。今後、それら事業者や資源を最大限活用し、本市の魅力を生み出し、発信する必要があります。

グラフ or 写真

グラフ or 写真

### 関連する主な分野別計画

- 宝塚市商工業振興計画（仮称）

\*地域経済循環率

施 策	成果指標	
<b>(1) 新たな事業の創出</b>	指標名	めざす 方向性
○起業しやすい土壌づくりに取り組みます ○創造性の発揮による新事業創出を支援します	◆ 起業した事業者数	↗
	◆ 起業家とクリエイター*とのマッチング数	↗
<b>(2) 市内のにぎわい創出</b>	指標名	めざす 方向性
○個店の魅力向上を図ります ○既存事業所の市内立地継続支援に取り組みます ○次世代の創造性豊かな担い手育成に取り組みます	◆ 市内商品販売額	↗
	◆ 1 事業所あたり製造品出荷額等(製造業のみ)	↗
<b>(3) 宝塚ブランドを生かした魅力創出</b>	指標名	めざす 方向性
○シビックプライド*の醸成による地域内経済循環の向上を図ります ○商工施策と文化施策の連携を促進します	◆ 市内商品販売額	↗

\*クリエイター

\*シビックプライド

## 3 農業

### めざすまちの姿

- 多くの人が身近に「農」に触れるとともに、農業を志す人が増え、「花き・植木」や「西谷野菜」などの農産物や加工品のブランド化が進んでいる。

### 現状と課題

- (1) 農業者の高齢化が進むとともに、後継者の確保が十分ではないため、農家数が減少し、維持困難な農地が増加しています。また、生産緑地\*の解除に伴う都市農地\*減少が懸念される中、都市農地の持つ多様な機能の発揮が求められます。新たな担い手の確保を進め、環境やニーズに合わせた農業を発展させていく必要があります。
- (2) 人口減少時代にあって、北部地域では都市部に比べて著しく人口が減少し、集落の活動にも支障が出ています。また、経済活動の多様化により農業をとりまく環境は大きく変化し、状況に応じた柔軟な対応が求められています。異業種と連携し、地域資源を活用する新たな農業の展開が求められます。
- (3) 食料の安定供給に農業が果たしている役割をはじめとして、農地の有する多面的機能や市民自身が土に触れる豊かな生活を知っていただき、農業のすそ野を広げていく必要があります。

グラフ or 写真

グラフ or 写真

### 関連する主な分野別計画

- 宝塚市農業振興計画

\* 生産緑地

\* 都市農地

施 策	成 果 指 標	
<b>（１）農業の持続的な発展</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○次世代の担い手を確保します</li> <li>○地域の特性を生かした農業生産を推進します</li> <li>○農地や農業用施設の適正な維持管理に努めます</li> <li>○有害鳥獣による農作物被害の減少を図ります</li> <li>○都市農業*の振興を図ります</li> </ul>	◆ 集落営農*組織数	↗
	◆ 農地集積率*	↗
	◆ 有害鳥獣による農作物被害額	↘
<b>（２）農業の新たな価値創出の推進</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○「農」を支える交流や農村への移住・定住等を促進します</li> <li>○農商工連携や異業種交流の取組を推進します</li> <li>○農地の新たな活用に取り組みます</li> <li>○新技術の導入を進めます</li> </ul>	◆ モノ・コト・バ*登録数	↗
<b>（３）「農」に触れ「農」を知る機会の創出</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○「農」に触れる機会の創出を図ります</li> <li>○「農」に関する普及啓発活動を推奨します</li> </ul>	◆ 市民農園利用者数	↗
<ul style="list-style-type: none"> <li>○「地産地消*」の取組の支援を行います</li> <li>○地域の特性を生かした観光農業を活性化します</li> </ul>	◆ 農に関する講習会等実施数	↗

\*都市農業

\*集落営農

\*農地集積率

\*モノ・コト・バ

\*地産地消

## 4 雇用・労働環境

### めざすまちの姿

- 多様な働き方が広がり、働く意欲を持つすべての人が安心していきいきと働いている。

### 現状と課題

- (1) 労働力人口\*は減少傾向が続き、企業の人手不足感が高まっています。また、女性の労働力率\*は増加しているものの、育児などを理由とした離職、いわゆる M 字カーブ\*は依然、国や県平均と比較しても顕著に表れています。高齢者や女性などの多様な就労の実現が課題です。
- (2) 昼夜間人口比率\*は 80%前後であり、市外へ勤務する人の割合が高い状況にあります。また、市内事業所数が減少傾向にあり、雇用環境が悪化しています。今後、就労を希望するすべての人への雇用環境の整備が必要です。
- (3) 事業主と労働者の間や、労働者同士でのトラブルが起きた場合、労働者はどうしたらよいのか分からないといった状況があります。そのようなトラブルの際、自身がどのように行動すべきかを知るための知識向上の取組や、相談窓口の周知・充実を図る必要があります。

グラフ or 写真

グラフ or 写真

### 関連する主な分野別計画

- 宝塚市労働施策推進計画

\*労働力人口

\*女性の労働力率

\*M 字カーブ

\*昼夜間人口比率

施 策	成果指標	
<b>(1) 誰もがいきいきと働くための就労支援</b>	指標名	めざす 方向性
○雇用・就業促進と安定のための支援に取り組みます ○潜在的に就労を希望する方へのきめ細やかな支援に取り組みます	◆ 女性の M 字カーブ世代の労働力率	↗
	◆ 若者、就職氷河期世代の無業者数及び無業者比率	↘
	◆ 高齢者の労働力率	↗
<b>(2) 働く場の創出と多様な働き方の実現</b>	指標名	めざす 方向性
○新たな就労機会の掘り起こしに取り組みます ○ワーク・ライフ・バランス*の実現に向けた取組を促進します	◆ 市内従業者数	↗
	◆ 昼夜間人口比率	↗
	◆ 有給休暇取得率	↗
<b>(3) 労働問題の防止と解決に向けた環境づくり</b>	指標名	めざす 方向性
○適正な労働環境の確保に向けた取組を促進します ○相談窓口の周知・他機関との連携に取り組みます	◆ 市労働相談の認知率	↗
	◆ 国の総合労働相談コーナーの認知率	↗
	◆ 苦情相談窓口を設置している事業所の割合	↗

\*ワーク・ライフ・バランス

## 5 文化・国際交流

### めざすまちの姿

- 多くの人々が日々の暮らしの中で文化芸術や歴史に親しみながら、心豊かに暮らし、その魅力がまち全体で発信されている。また、文化芸術と福祉や教育、産業などとの連携が進んでいる。
- 国内外の人々との文化交流が広がるとともに、異文化を認め合い、ともに生きる多文化共生\*社会の形成が進んでいる。

### 現状と課題

- (1) 宝塚歌劇観客動員が歌劇 100 周年（平成 26 年（2014 年））以降、過去最高を記録するなど増加傾向にあります。また、市では中央公民館や文化芸術センターの整備を進めました。他方、市民ホールがないことも含めて、市民や文化活動団体等からの近隣他市と比べ、文化関係施設の不足を唱える声も存在しています。
- (2) 市や市文化財団、市国際交流協会、文化団体等（歌劇や温泉、神社仏閣（鉄斎美術館や史料館を含む）、植木等民間施設等）で多彩な文化芸術事業が展開されています。一方、文化芸術による地域コミュニティ醸成や市民レベルでの活動範囲の拡がりに課題もあります。
- (3) ベガ・ホールや宝塚大劇場、手塚治虫記念館などで音楽や美術をはじめ、様々な文化芸術に触れる機会が提供されていますが、文化芸術に親しみが薄い人にも通じる事業も求められます。また、文化芸術の社会包摂機能\*を発揮できる事業の必要性も高まっています。
- (4) 多文化共生や相互理解を進めるため、国際・文化センターを拠点として、海外姉妹都市との交流をはじめとする市民レベルでの国際交流のほか、外国人市民の生活相談（支援）や日本語学習支援、異文化相互理解のための啓発事業を展開しています。

グラフ or 写真

グラフ or 写真

### 関連する主な分野別計画

- 宝塚市文化芸術振興基本計画

\*多文化共生

\*社会包摂機能

施 策	成果指標	
<b>(1) 文化芸術に触れ、創造する喜びを実感できる環境づくり</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○文化芸術関係施設の有機的連携（協働）を推進します</li> <li>○誰もが文化芸術に触れ、楽しめる環境づくりに取り組みます</li> <li>○いつでも文化芸術に親しめるよう情報発信に取り組みます</li> <li>○子どもたちをはじめ市民の創造性を育みます</li> </ul>	◆ 文化施設の利用率	↗
	◆ 「文化芸術活動によく親しんでいる」と回答した市民の割合	↗
<b>(2) 文化芸術により人と人をつなげる取組の推進</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○活動カテゴリ*を超えた交流や連携の促進を図ります</li> <li>○地域間交流を継続させ、推進します</li> <li>○人材や市民組織（団体）の育成を図ります</li> </ul>	◆ 文化施設の利用率	↗
	◆ 「市民の文化活動に対する市の支援が十分できている又はできている」と回答した市民の割合	↗
<b>(3) 文化芸術により成長を続けることができる取組の推進</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○市民の文化芸術活動等の支援の充実を図ります</li> <li>○文化芸術の持つ創造性を生かした地域活性化の取組を推進します。</li> <li>○関連分野（施策）との有機的連携を促進します</li> </ul>	◆ 文化施設の利用率	↗
	◆ 「市民の文化活動に対する市の支援が十分できている又はできている」と回答した市民の割合	↗
<b>(4) 歴史や文化、習慣の違いを認め、尊重する地域社会の構築</b>	指標名	めざす 方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>○多文化共生や異文化相互理解を推進します</li> <li>○インバウンド・アウトバウンド*等で国際理解を推進します</li> </ul>	◆ 国際・文化センターの利用率	↗

\* カテゴリ

\* インバウンド・アウトバウンド